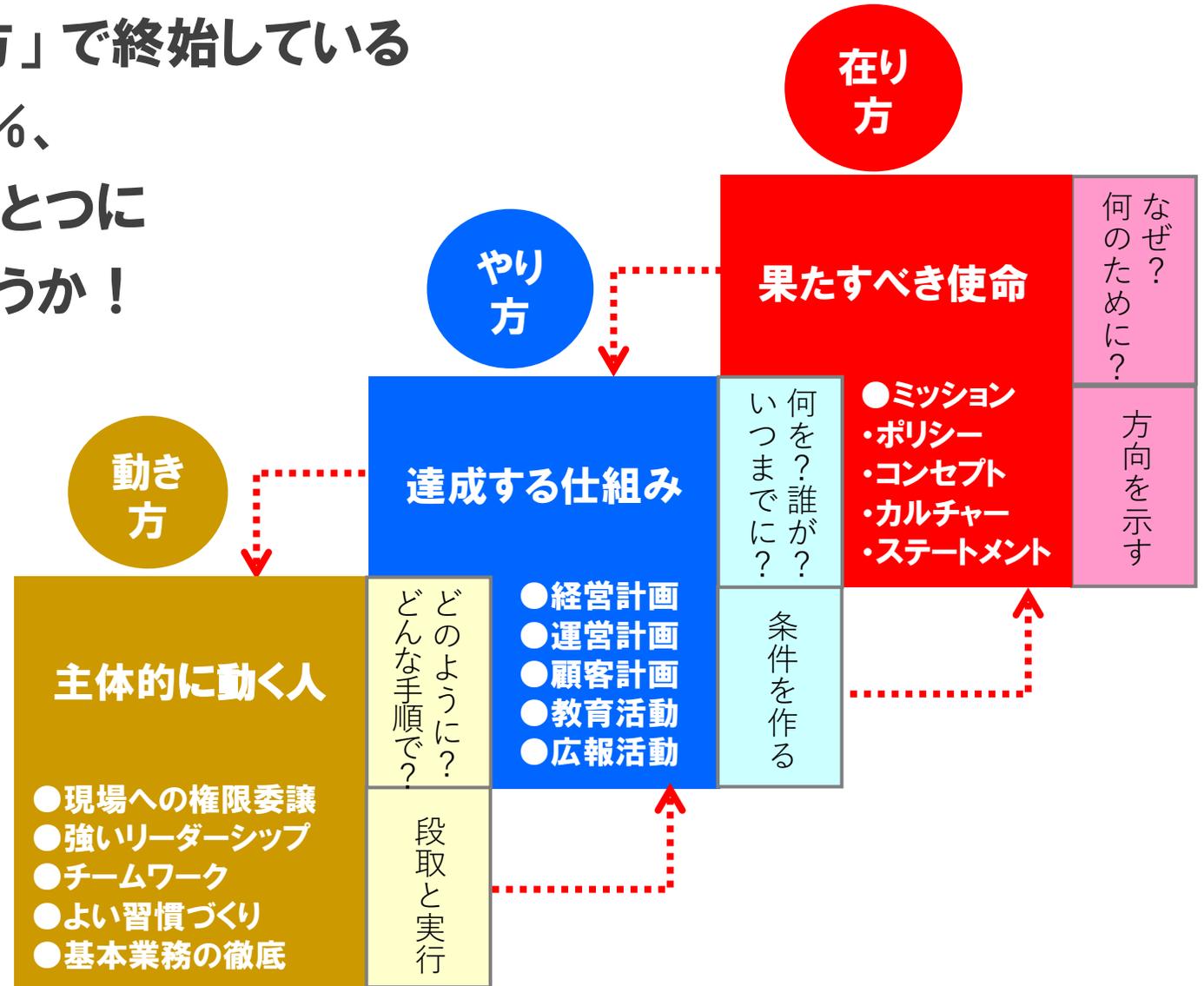


中小企業の差別化は
考え方を売ること

考え方の源は
「在り方」です

多くの会社は「やり方」と「動き方」で終始している
 「在り方」のある会社はおよそ10%、
 しかもそれが社員の行動の一つひとつに
 つながっている会社は5%あるかどうか！

「在り方」が
 「やり方」を決め
 「やり方」が
 「動き方」を司る



「在り方」のことを私たちはこう呼びます

ミッション

三人の石切り職人（P.F.ドラッカー：「現代の経営」より）

昔、一人の旅人が、ある町を通りかかりました。町では、新しい教会を建設しているところでした。

建設現場では、三人の石切り職人が働いていました。

その仕事に興味を持った旅人は、一人目の石切り職人に尋ねました。「あなたは、何をしていますのですか。」

その問いに対して、石切り職人は、つまらなそうな顔をして答えました。

「お金を稼ぐためさ！俺には食べさせないといけない家族がいるからね」

旅人は、二人目の石切り職人に、同じ事を尋ねました。「あなたは、何をしていますのですか。」

その問いに対して、石切り職人は汗を拭（ぬぐ）いながら、こう答えました。

「この大きくて固い石を切るために、一生懸命努力しているのさ！

僕は腕を上げて、いつか村一番の石切り職人になるんだ」

旅人は、三人目の石切り職人に、同じ事を尋ねました。「あなたは、何をしていますのですか。」

その問いに対して、石切り職人は、目を輝かせ、こう答えました。

「私が切り出したこの石で、多くの人々の、心の安らぎの場となる『教会』が出来るのです。

私は、その素晴らしい教会を夢見て、石を切り出しているのです」



